

報道関係者各位

2024年2月15日
長野県佐久市 企画部 広報広聴課

いつでも・どこからでも佐久市を探索&お子様と移住について相談できる！
リモート市役所「こども広報課 佐久市のいいところマップ」完成&公開
佐久市のこどもが選んだ地域の“いいところ”を集約したWEBサイト

長野県佐久市（市長：柳田清二）は、移住のオンラインサロン「リモート市役所」で形成したコミュニティを主体とした、こども向け移住情報発信プロジェクト「リモート市役所 こどもプロジェクト」の集大成として、こどもの視点で佐久市のおすすめ情報をマップにまとめたウェブサイトである「こども広報課 佐久市のいいところマップ」を2024年2月15日（木）より公開いたします。



▲事前体験会の様子

リモート市役所「こども広報課 佐久市のいいところマップ」

URL : <https://www.iitokomap.city.saku.nagano.jp>

佐久エリアでは、2024年度に複数の先進的な小中学校の新設を控えており、ファミリー層の移住検討者の増加が予想されています。このような動きを背景に佐久市は、移住によって生活環境が大きく変わる当事者でありながら、ファミリー内での移住検討の相談に主体的に参加し、一緒に考えることが難しい「こども」に対して寄り添った取り組みが必要と考え、「リモート市役所 こどもプロジェクト」を進めてまいりました。

本プロジェクトを通じて完成したのが「こども広報課 佐久市のいいところマップ」ウェブサイトです。このサイトを制作するに当たり、市外に住む移住検討ファミリーのこども達に佐久市での生活を具体的にイメージしていただけるよう、市内で暮らすこども達から、おすすめできる場所である“いいところ”を募集しました。募集時には、市内で活躍されている複業者の皆様へ募集用ツールの制作協力をいただき、複数の教育施設とも連携を取ることで、延べ1171件の“いいところ”をご応募いただきました。そして集まった情報をもとに、佐久市こども未来館で“いいところ”の魅力を言語化する、こども向けのワークショップ「こども編集カイギ」を実施しました。これらのプロジェクト活動を通して、こどもの視点からの情報をそのままの言葉でまとめ、移住検討中のファミリーがいつでもアクセスでき、ゲーム感覚で楽しみながら佐久市の情報収集に役立てられる、マップ型のコンテンツとして本ウェブサイトを公開いたしました。

佐久市は今後も本ウェブサイト、移住検討者の親とこどもがお互いに当事者として移住について相談し、一緒に考えていくためのヒントにしたいだけできるよう、各移住イベントなどの発信活動に活用してまいります。

■ 佐久市長からのコメント



長野県佐久市長 柳田清二 コメント

佐久市では、こどもたちの目線に立った移住情報発信にチャレンジしてきました。佐久エリアでは先進的な学校が増え、自然も豊かな点から、優れた子育て・教育環境としてファミリーの皆様からご注目を頂いております。生活環境が大きく変わる、ファミリーでの移住という契機に当たり、お子さまにも佐久市の魅力を知っていただければと考え、地域で暮らすこども達、マルチに活躍される複業者の皆様力を借り、ウェブサイトを公開いたしました。家族みんなで楽しめるウェブサイトからの情報発信にご期待ください。

■プロジェクトメンバーからのコメント



**長野県佐久市
企画部 広報広聴課 佐藤好 (シティブロモーション事業担当) コメント**

佐久市のこども達、複業者の皆さんのご協力のおかげで、素敵なウェブサイトを作成させることができました。一般的な観光情報、移住情報にはなかなか載っていない、こども視点からのリアルな魅力をたっぷり見つけることができると思います。移住検討中のファミリーの皆様がこのサイトを使い、佐久市を訪れてくださるのを楽しみにしています！



**リモート市役所課長・関係人口/
やのてつさん コメント**

課長としてワークショップなどにも参加させていただき、“いいとこ”が集まる様子も見ていたのですが、出来上がったウェブサイトを見て、イラストの綺麗さ、そして情報量の多さに改めて驚かされました！こども達のコメントも、思わぬ角度からのおすすめ情報があり、ずっと見ても飽きないウェブサイトだと思います！ぜひ佐久市の探索を本サイトでお楽しみください！

■「こども広報課 佐久市のいいとこマップ」ウェブサイトの特徴

佐久市で暮らすこども達の、リアルな声をそのまま掲載！

佐久市のこども達から、ご応募いただいた 1171 件の情報をまとめ、64 箇所の“いいとこ”として、1 枚の大きなマップのイラストに落とし込みました。“いいとこ”をクリックすると、こども達から集まった実際のコメントを読むことができます。

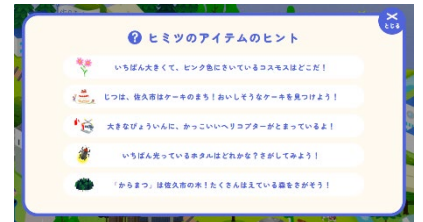
【掲載スポットについて】

- ・ “いいとこ”：64 箇所（地域のスポット 48 箇所、小学校 16 箇所）
- ・ その他：児童館 19 箇所、図書館 5 箇所、温泉 10 箇所



お子様と一緒に、ゲーム感覚で佐久市を知ることができる！

まるで佐久市内を歩いて探索するように、マップを手元で操作しながら市内の情報を集めることができます。またマップの中には、佐久市にゆかりのある「ヒミツのアイテム」が 5 個隠されており、“いいとこ”を調べながら「ヒミツのアイテム」をすべて集めることで、自分の名前入りの「佐久市いいとこ博士認定証」を発行することができます。お子様と一緒に、ミニゲームを楽しみながら、本ウェブサイト地域の情報収集にご活用ください。



あなたが見つけた佐久市の“いいとこ”も、投稿&シェアできる！

本ウェブサイトではマップの探索だけでなく、あなたが見つけた“いいとこ”を投稿することもできます。佐久市を訪れた時に、他の人に伝えたいおすすめのスポットを見つけたら、サイト内のフォームに入力すると「いいとこけいじばん」に掲載され、シェアすることができます。



FM リモート市役所 特別版『佐久市のいいとこマップができるまで』を同時公開！プロジェクトの裏側を語ります！

ラジオディレクターを本業としながら、リモート市役所課長を複業で務めるやのてつ課長がパーソナリティとして、リモート市役所、そして佐久市の情報発信を行っているラジオコンテンツである FM リモート市役所において、「こども広報課 佐久市のいいとこマップ」が完成するまでの裏側取材した特別版を公開します。

この特別版では 2023 年 10 月 28 日に佐久市こども未来館で開催したワークショップ「こども編集カイギ」の様子を、やのてつ課長にいわえ、ワークショップ監修の TOPA さん、そして撮影を担当いただいた半田かつえさんと振り返りながら、プロジェクトの裏側を語ります。これを聴けば「こども広報課 佐久市のいいとこマップ」がもっと深く楽しめる特別版ラジオを、ぜひお聴き逃しなく。

URL : <https://podcasters.spotify.com/pod/show/fm-remote-cityoffice/episodes/FM-e2f2mvo>



ワークショップゲスト・
リモート市役所課長・
関係人口/やのてつ



ワークショップ監修・
佐久市こども未来館館/
TOPA



ワークショップ撮影担当・
佐久市マスター/
半田かつえ



■「リモート市役所 子どもプロジェクト」とは

佐久エリアでは、2024 年度に複数の先進的な小中学校の新設を控えており、ファミリー層の移住検討者の増加が予想されています。このような動きを背景に佐久市は、移住によって生活環境が大きく変わる当事者でありながら、ファミリー内での移住検討の相談に主体的に参加し、一緒に考えることが難しい「子ども」に対して寄り添い、地域での生活を具体的にイメージしていただけるような取り組みを模索してまいりました。

本プロジェクトでは「リモート市役所」の運用の中で構築された繋がりから、「佐久市の子ども達」を主役に、複業者の市民とリモート市役所課長などの関係人口のサポートのもと、アイデアを交わしながら、子どもの目線を追求した移住情報を発信していくコンテンツの共創活動を進め、活動成果として「子ども広報課 佐久市のいいところマップ」ウェブサイトを発表しました。

【活動概略】

- ・ 2023 年 9 月 19 日：「リモート市役所 子どもプロジェクト」始動、リモート市役所主体のコミュニティでアイデア検討開始
- ・ 2023 年 10 月 13 日～27 日：佐久市子ども未来館を中心に、地域の子ども達から地域の“いいところ”を募集
- ・ 2023 年 10 月 28 日：佐久市子ども未来館で、集まった“いいところ”の魅力を言語化するワークショップ「子ども編集カイギ」を開催
- ・ 2024 年 2 月 10 日：佐久市子ども未来館で、リモート市役所「子ども広報課 佐久市のいいところマップ」の事前体験会を開催
- ・ 2024 年 2 月 15 日：プロジェクトの集大成として、リモート市役所「子ども広報課 佐久市のいいところマップ」完成 & 公開

■長野県佐久市とは

佐久市は浅間山、八ヶ岳、北アルプスなどの季節ごとに表情を変える美しい山々に抱かれた高原都市です。JR 北陸新幹線で東京まで約 70 分、上信越自動車道で首都圏（練馬 IC）から約 100 分と高速交通の利便性が高い場所ともいえます。全国トップクラスの晴天率を誇り、年間を通して降水量が少なく、冬の雪も少ない地域です。また、気象観測史上、熱帯夜が観測されたことはなく、非常に暮らしやすい気候となっています。全国的にも先進的な地域医療と包括ケア体制を整えており、医療福祉が充実しています。



長野県佐久市でのオフサイトミーティングの様子

■リモート市役所とは

「リモート市役所」とは、ビジネスチャット「Slack」を使い、移住や暮らしの相談などに対応する移住の新しいプラットフォームです。佐久市や移住のリアルな情報発信や、市民との気軽な情報交換を促進しています。

さらに、佐久市や移住の課題に対してアイデアディスカッションを行い、課題解決につながるアイデアの実現に向けた取り組みを行っています。2021 年 7 月には、リモート市役所内の投稿から着想・企画した試住の支援 & 補助金サービス「Shijuly（シジュリー）」を発表しました。2021 年 8 月には、リモート市役所参加者より応募を募って 21 年度リモート市役所課長・職員を認定し、課長を中心とした新企画「FM リモート市役所」などのコンテンツを中心にコミュニケーションの活性化を行ってまいりました。

こうした活動を通じて、リモート市役所では、PR Awards Asia の 2 部門で Gold を受賞したほか、Golden Worlds Awards、シティプロモーションアワードの金賞・未来創造賞、PR アワードグランプリのブロンズ、日本マーケティング大賞の奨励賞、ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS ブランデッド・コミュニケーション部門（C カテゴリー：PR）で ACC シルバー、自治体 DX アワード最優秀賞を受賞しています。

HP : <https://www.city.saku.nagano.jp/outside/citypromotion/salon>

Slack : <https://saku-remote-cityhall.slack.com>

Shijuly : <https://www.city.saku.nagano.jp/outside/citypromotion/shijuly/>

FM リモート市役所 : <https://anchor.fm/fm-remote-cityoffice>



■Slack とは

Slack はチャンネルをベースとしたメッセージプラットフォームの先駆者です。私たちはこれまでビジネスコミュニケーションのあり方を大きく変えてきました。今や何百ものユーザー企業の皆さまが Slack を使ってチームの目指す方向を揃え、使うシステムを 1 か所にまとめ、ビジネスを前に進めています。安全かつ世界最大規模の企業に対応できるエンタープライズ級の環境を提供できるのは Slack だけです。

たくさんのビジネステクノロジーが存在するなかで、Slack はまったく新しいレイヤーだと言えます。「一緒に働く」がより効率的になり、使っているすべてのソフトウェアツールやサービスを 1 か所にまとめられ、必要な情報が簡単に見つかる場所。つまり Slack は仕事の中心なのです。

HP : <https://slack.com/>

公式画像素材 : <https://brandfolder.com/slack>